

オープンデータとパーソナルデータの統合分析による ヘルスケア・介護等の社会問題の深層関係分析と オープンソーシャルサービスイノベーションにむけて

LODチャレンジ2019キックオフLT資料

LODチャレンジ2019応募&サービス研究開発方向性概要紹介



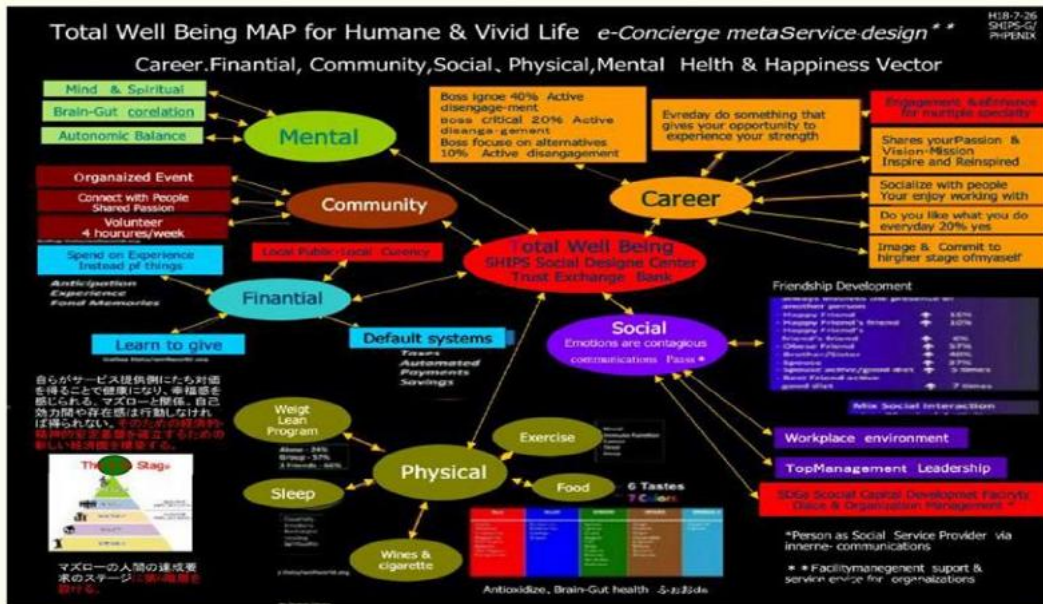
R01-7-5

(株)フェニックス(SHIPS-Grp)
(社)脳・こころと智の融合研究機構

鴨川 威
市民のミカタ
花谷修一

Total Well Being Concept: 健康安心幸福社会の実現

実現に関わるオープンデータとパーソナルデータを安全に結びつけ、そこから意味情報を引き出し、個のネットワーク同士を結びつけ**価値創造と学びの社会**を実現する。
心の問題(脳と心と身体の全体的同期計測)を含み、**個人と地域-属性固有性分析**から問題解決の糸口を見つけ革新的サービスを創出する。

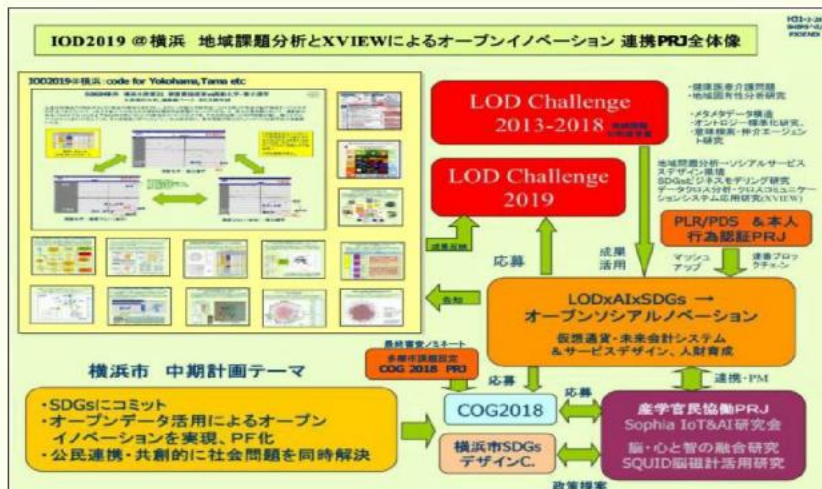


目的とサービス実現の観点⇒**Society6.0** *

1. 医療費や介護費用急騰の社会構造上の問題を解決するために、個人と社会の持つデータと属性関係から知見を発見する。
2. 個人個人が自分はこの様に生活行動習慣を変えればいいかを認識・理解でき、行動変革の動機づけと気付きの支援を行う。
3. その支援を行う「共に学び創造する健康社会」を実現する情報・文化リテラシー向上とストレスフリーな社会形成の支援を行う。
4. その為に健康に関連するオープンデータとパーソナルデータを紐付けし、新しいサービス事業や社会保険制度を創出する。
5. 得られる社会コスト低減とQoL向上を原資とする新経済圏を創成地域文化に立脚したニューファミリーと産業形成に寄与する。
6. 基本となるオントロジーを標準化、マルチベンダー、様々な診療機関のデータ(フォーマット)を**PLR/PDS**で集約する自律協調分散型ネットワークシステ実現する。

最近の取り組み事例 1(様々な場における交流)

LODチャレンジ2018応募以降、COGcharennji 2018 ,IMI共通語彙勉強会、ICPP情報基盤フォーラム、脳・心と智の融合研究会、ウエアラブルヘルスマニターによる新ビジネスモデル研究えお通し、健康関連データ~し式を引き出しメッセージ化する研究開発を進めている。



LOD2018
地域課題分析賞
IMI勉強会にも参加



IOD2019トークセッション&勉強会
COG2018 市民参画による財政白書ファイナリストプレゼン



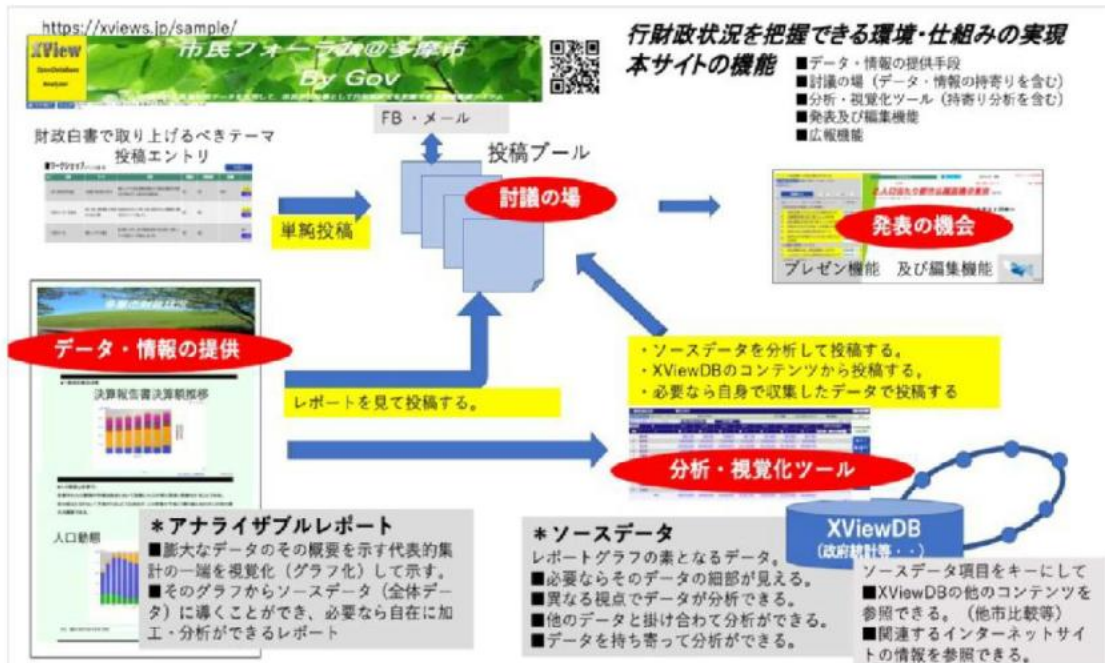
2017情報通信学会発表(自動探聴と楽譜コンテンツ流通に対する新標準提案)

上2019-3上智大「つくろネット産学交流」自動探聴関連



最近の取り組みの事例 4(COGチャレンジ2018発展展開)

Xviewによる市民参画による財政白書作成： ソーシャルコミュニケーションサービス提供

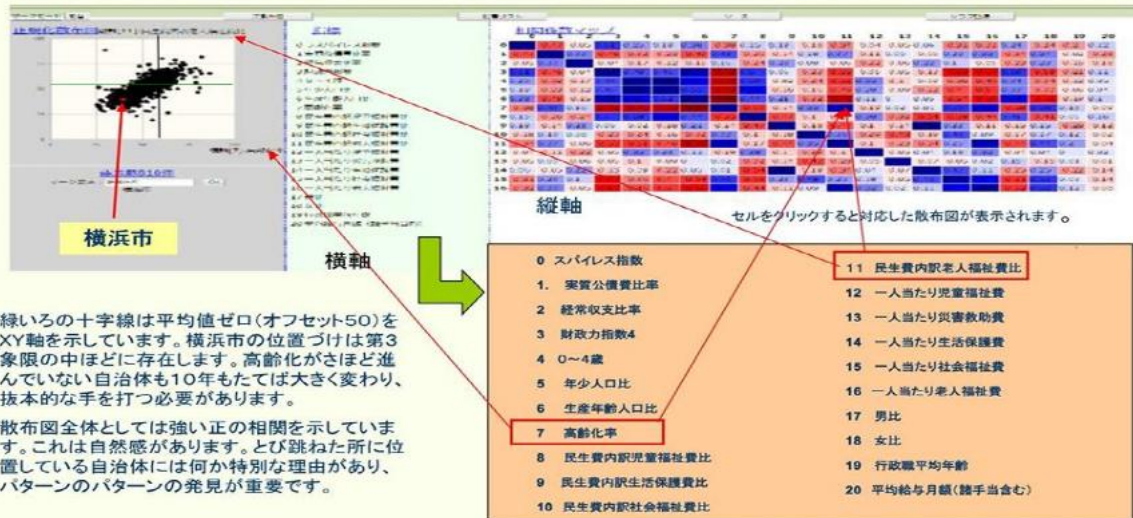


最近の取り組みの事例3(財政データ用途の適正分析)

808市町村の財政データの相関分析、一人当たり各種指標の試算、相関係数行列と対応散布図(Xview-市民のミカタ花谷氏の分析レポートによる)

810市区町村 自治体歳出分析一相関分析MAP(偏差値ベース、部分データ)

XVIEWに機能追加された相関係数マップと対応する散布図の他の事例です。高齢化率は様々な指標に対する大きな関係要因です。自分の住んでいる自治体の決算書一予算書を分析し、意味のある用途になっているかを事業の細部の項目の相関分析をすることが重要です。こえを市民が主体的に、自分が付けたデータセットを活用して、行政の見落としている所をチェックする必要があります。市民税や社会保険料の正当性も、公共サービスの質なども厳しくチェックする必要があります。そして政策提案に市民の意見をデータに基づいて説明していく力を持てる「学びの場」がひつようです。XVIEWではそのようなサービスを提供していきます。



新たなる取り組みの説明(+健診データとの相関分析)

横浜市データヘルス計画の最新資料が公開されている。18の行政区単位での疾患内容、一人当たりの医療費などのデータが一次分析されている。本データと健康21関連のデータ分析との相関をとることにより、**予防医療が如何に医療費の削減だけでなく、要介護リスクをいかに減少させられるかのモデル試算が可能となる。**

また、健康21のデータに関してはH28年度のデータが公開されており、当初のH25年度データの時系列変化と合わせて将来分析の精度を向上させていくものとする。特に**重症疾患の予防が重要で、糖尿病一腎不全関係、脳・心血管不全、精神疾患**は地域特性(経済的問題を主要因とする社会要因が高い)が見えているので、**医療介護一健康問題は心の問題を含めて地域全体で対策していく必要がある**。それには**市民と行政、企業、サービス事業者が一体となった具体策**で対応が必須となる。

第2期横浜市国民健康保険 保健事業実施計画(データヘルス計画)

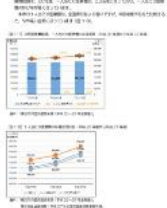
第3期横浜市国民健康保険 特定健康診査実施計画 (平成30~35年度)



1. 国民健康保険の概要
国民健康保険は、国民健康保険法に基づき、国民健康保険法第1条第1項に規定する国民健康保険の被保険者である国民健康保険被保険者(以下「被保険者」という。)に課税し、その納付金(以下「保険料」という。)を以て、国民健康保険給付を行うこととする。



2. 国民健康保険の給付
国民健康保険は、国民健康保険法に基づき、国民健康保険法第1条第1項に規定する国民健康保険の被保険者である国民健康保険被保険者(以下「被保険者」という。)に課税し、その納付金(以下「保険料」という。)を以て、国民健康保険給付を行うこととする。



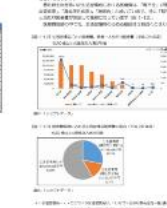
3. 国民健康保険の給付
国民健康保険は、国民健康保険法に基づき、国民健康保険法第1条第1項に規定する国民健康保険の被保険者である国民健康保険被保険者(以下「被保険者」という。)に課税し、その納付金(以下「保険料」という。)を以て、国民健康保険給付を行うこととする。



4. 国民健康保険の給付
国民健康保険は、国民健康保険法に基づき、国民健康保険法第1条第1項に規定する国民健康保険の被保険者である国民健康保険被保険者(以下「被保険者」という。)に課税し、その納付金(以下「保険料」という。)を以て、国民健康保険給付を行うこととする。



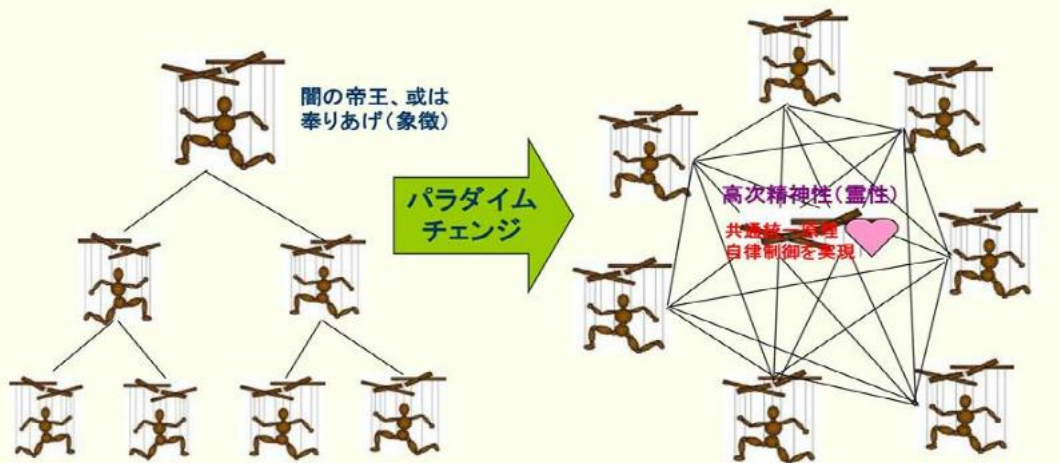
5. 国民健康保険の給付
国民健康保険は、国民健康保険法に基づき、国民健康保険法第1条第1項に規定する国民健康保険の被保険者である国民健康保険被保険者(以下「被保険者」という。)に課税し、その納付金(以下「保険料」という。)を以て、国民健康保険給付を行うこととする。



ご清聴有難うございました

Glocal Optimized Well balanced SocietyとしてのG-XX 相互マリオネット劇場モデル

階層型から自律制御機能を持つWEB型自律協調分散型ネットワーク 構造を持つ社会経済システムの実現により、パラダイムチェンジを実現する。誤ったグローバル時代からグローカルファーストへ。Total Well Beingを実現するSociety6.0の実現。



地球儀による透視的国际交換通貨+地域(政府)
公共通貨++既存通貨(時限減値):シュタイナーや
ハイエクを学びなおし(複業経済学)の世界を確立
誰もが親玉になれるSLM(Simple Level Marketing)
と組み合わせる。